



令和8年（2026年）9月25日

【第2回目】

セブン・イレブンとの連携による小学生のアイデアを取り入れた食育活動を実施します

熊本市では、地元食材への関心を高め、地産地消の推進を図るため、「セブン・イレブン・ジャパン（以下、「セブン・イレブン」）」と連携した食育活動を実施します。

本取組は、昨年度、熊本市において全国初の事例として実施されたもので、今年度は全国各地の小学校と連携した「食育プロジェクト」として広がっています。（詳細：<https://www.sej.co.jp/var/rev0/0012/0520/12652615732.pdf>）

本市においても昨年度に引き続き、小学生のアイデアを取り入れたセブン・イレブンの商品販売を目指し、計3回の食育授業を実施します。3回の授業終了後には、児童のアイデアを反映した商品が発売される予定です。

第2回目となる今回は、セブン・イレブンによる商品が店頭に並ぶまでの工程や工夫に関する講話のほか、トマト栽培ハウスでのフィールドワーク及びトマト生産者との質疑応答を実施します。

1. 日時

令和8年（2026年）10月2日（金）
9：40～11：15

2. 場所

天明公民館
（熊本市南区奥古閑町 2035 番地）

3. 主催

熊本市



【1回目の授業の様子】

4. 内容

- （1）セブン・イレブンによる商品が店頭に並ぶまでの工程や工夫に関する講話
- （2）トマト栽培ハウスでのフィールドワーク
- （3）トマト生産者との質疑応答

※児童を2グループに分け、（1）と（2）を並行して実施した後、（3）を行います。

※（２）は、トマト栽培ハウス内で実施するため、取材スペースの確保が難しいことから、取材は天明公民館で実施する（１）及び（３）のみとさせていただきます。

5. 対象者

熊本市立若葉小学校４年生児童（２クラス 計６３人）

6. 取材にあたっての留意点

- （１）当日取材をご希望される方は、前日までにご連絡をお願いいたします。
- （２）取材の際は、天明まちづくりセンターの駐車場をご利用ください。
- （３）撮影許諾を得ていない児童もおりますので、撮影の際は十分ご配慮いただきますようお願いいたします。
- （４）セブン・イレブンが講話で使用する資料については、撮影不可となりますのでご注意ください。

7. 今後の予定

３回目 １１月１２日（木） 完成した商品の発表、商品の試食及び販売体験。

※３回目はあくまで予定です。内容が変更になる場合がございます。

【問い合わせ先】

農水局 農政部 農業政策課

農水ブランド戦略室

電話：０９６－３２８－２４１０

室長：農水ブランド戦略室

廣島 千鶴（ひろしま ちづる）